

## 平成 30 年度水産試験場成果発表会を開催しました

平成 31 年 3 月 12 日（火）、栃木県総合教育センターにおいて水産試験場成果発表会を開催し、漁協組合員や養殖生産者など多くの関係者に出席いただきました。

水産試験場では、本年度の研究成果として「中禅寺湖における漁場運営」、「アユ釣り人を増やすために」、「ヤマメ・サクラマスの子回遊履歴と那珂川での産卵状況」、「コクチバス対策の事例について」、「効率的なアユ放流のために」の 5 課題の発表を行いました。併せて、県農村振興課からは「漁業調整規則の改正」について説明がありました。

また、午後からは平成 30 年度水産資源保護啓発研究事業巡回教室を開催し、東京海洋大学産学地域連携推進機構客員教授である奥山文弥先生をお招きし、「釣りによる地域活性化に向けて」と題してご講演いただきました。講演後は漁協関係者からの活発な質疑が行われ、釣りによる地域振興や漁場の活性化を考える大変有意義な機会になりました。



「アユ釣り人を増やすために」の発表



「ヤマメ・サクラマスの回遊履歴と那珂川での産卵状況」の発表



「効率的なアユ放流のために」発表後の質疑応答



奥山先生によるご講演